

# コロナ禍の負担軽減にさらなる支援

## 小学校給食無償化など市独自の取り組みを実施

市では、コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける市内の福祉施設や子育て世代等への支援として、医療機関や幼稚園、社会福祉施設への支援策や三学期分の小学校給食費の無償化など市独自策に係る補正予算案を 3 月定例月議会に上程する。

足元では、第 8 波のピークを越えて発生届出数は減少傾向にあるが、季節性インフルエンザの流行と重なる状況の中、繰り返し、基本的な感染予防の徹底と感染した場合の自宅療養への備えを呼び掛けていく。

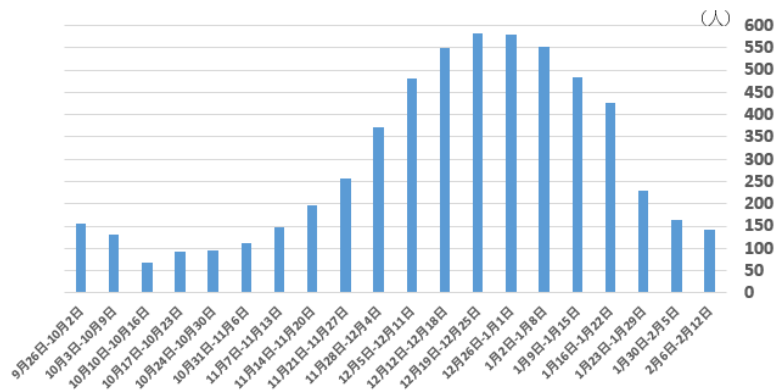
### ★市内の発生状況等

#### ● 1 週間ごとの発生届出数推移

直近の届出数 (2/6~2/12)

143 件

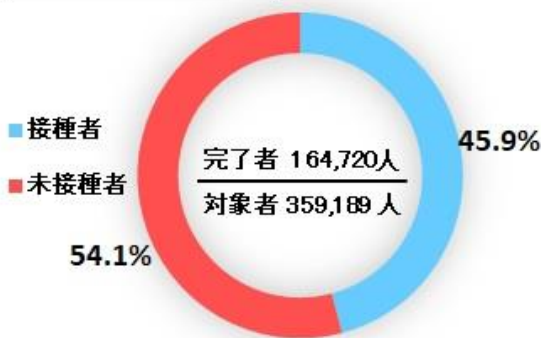
第 8 波到来の 1 月以降は減少傾向



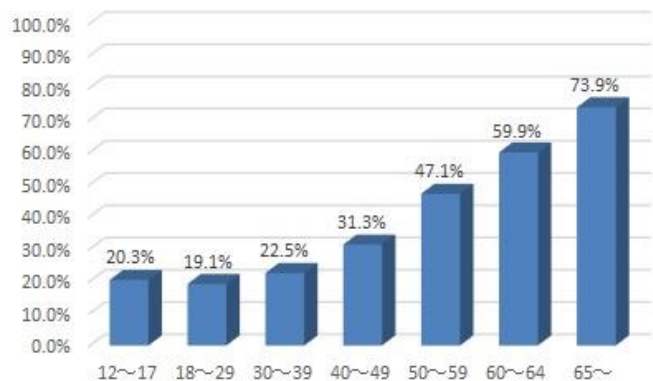
### ★ワクチン接種状況(2月22日時点)

オミクロン株対応型ワクチンの市内対象者 35 万 9,189 人のうち、接種完了者が 16 万 4,720 人で接種率は 45.9%。

#### オミクロン接種完了



#### オミクロン株対応ワクチン年代別接種率



## ★コロナ禍における市独自の支援策

### ●福祉施設等に対する支援（3億6,485万円）

物価高騰等の影響を受けている医療機関、薬局、幼稚園、認定子ども園、産後ケア施設、社会福祉施設等に対する支援を行う。

### ●小学校給食の無償化（2億2,534万円）

小学校給食の無償化（三学期分）を行い、子育て世帯の負担軽減を図る。

### ●市施設等のコロナ対策物品購入（8,937万円）

消毒液、パーテーション、サーマルカメラ、オートディスペンサーなど感染症対策物品や図書館の電子書籍を購入。

<問い合わせ先>

（新型コロナウイルス全般）危機管理政策課 電話 072-841-1147、FAX072-841-3092

（ワクチン接種）ワクチン接種対策室 電話 072-841-1221 代、FAX072-840-4496